

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会  
飯綱町袖之山地区 2 意見及び質疑応答 要旨

- 日 時 令和5年10月19日(木) 19:00~20:35  
 ○場 所 袖之山公民館  
 ○出席者 袖之山区民16名、長野広域連合環境推進課職員3名  
 飯綱町役場住民環境課職員2名

○意見及び質疑応答

	意見・質疑・要望等	回答・説明
1	埋立サンプルの6種類はドライなものだが汚泥も埋め立てるのか。	水処理時に発生した汚泥も埋立地に戻す形で埋める。(広域)
2	汚泥のその後の排水処理ですが、中和槽がないが大丈夫か。	中和は、施設のパフレットの(6ページ)6のところ、PH調整する。(広域)
3	候補地として2候補地があるが、今回最終候補地に選ばれなかった場合は、その次の候補地となるのか。	可能性とすればそうなる可能性が高いと思われる。(広域)
4	現在は須坂市で埋立てを行っているが、その前はどこの地域で行っていたのか。	長野市の場合は、小田切ダムの近く(南側)にある小松原の最終処分場となる。(広域)
5	その施設(小松原の最終処分場)は満杯になっているのか。	満杯になっている。(広域)
6	須坂の最終処分場も満杯の予定で、次の施設を用意しているのか。	15年間で満杯になる計画で埋め立て始めたが、溶融スラグが比較的リサイクルに回っているので、埋立量は予定の7割程度となっている。予定よりも少ないので、15年後になっても満杯にはならないと思われる。基本的には地元との約束で埋立期間は15年間となっている。(広域)
7	満杯では埋め立てできないが、容量に余裕がある場合はどうなるのか。	満杯にならなくても埋め立てをやめる可能性はある。(広域)
8	搬入搬出道路は周遊となるのか。	原則は同じ道を行き来する。(広域)
9	須坂では1日10往復の約束だと話があった。袖之山の集落内道路を10トン車が通れるのか。	袖之山の集落内は通らずに、長野市浅川から坂中トンネルを抜けて右に曲がる経路を想定し、新しい道を作る想定となっている。新しい道は大型車のすれ違いができる道を考えている。(広域)
10	処理水の排水は袖之山の下水道管に接続するとのことだが、今の道を利用して排水のパイプを繋げるということではなかったか。	新しく開ける道路を利用して、接続することを想定している。(広域)

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会  
飯綱町袖之山地区 2 意見及び質疑応答 要旨

	意見・質疑・要望等	回答・説明
11		<p>地元対策事業がある。直接関係する道路以外の拡幅要望、公民館の建物整備や側溝の整備もできる。(町)</p> <p>現在の須坂市の場合は、市町村が行う地元対策事業の補助金として、事業費の10%まで、10年間で最大1億円の補助を行っている。(広域)</p>
12	施設が稼働した後に不具合が生じたり、想定しなかったことなども対応できるか。	エコパーク須坂の場合も工事を始めてから10年間となっている。現在もその期間に入っており、今年度は道路側溝の工事を地元からの要望で行っている。(広域)
13	地元対策事業で、地元区に10%の負担と言われると手を付けられない。長野広域連合を通じて町へ10%の補助をするということによいか。	町の事業に対して広域連合が10%の補助をする。市町村で9割、広域連合1割分で工事をするという形になる。(広域)
14	地元区の事業は広域連合で10%、町で90%の100%全額を補助いただけるのか。	今話した補助事業は、市町村が行う公共事業としての地元対策事業への補助制度を説明した。今後地元が要望する事業は町へ上げていただき、相談していきたい。須坂の場合は10%と決まっているが、今後地元の方と協議したい。(広域)
15	広域連合の10%の補助は決まっていないという理解によいか。	現時点では決まっていない(広域)
16	最終候補地の決定はいつ頃になるか。	<p>令和7年度中になる。(広域)</p> <p>令和7年度長野広域連合の理事会、各首長が決めることになるが、今後は長野市と飯綱町、それぞれの自治体の地域住民の意向を取りまとめ、合意形成を図っていく。そのために、説明会を開催したり、エコパーク須坂やながの環境エネルギーセンター等の既存施設の見学を行ったりして、住民の不安の解消に向けた取り組みや住民の意見の聴取を進めていき、最終的には両候補地のメリット、デメリット、課題等整理比較して、総合的に判断することになる。(町)</p>
17	区に対して説明会だけで終わるのか、区長名の同意書は必要となるのか。	地元と協定を結ぶことになる。環境影響調査が終了し、それに対する対策などを盛

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会  
飯綱町袖之山地区 2 意見及び質疑応答 要旨

	意見・質疑・要望等	回答・説明
		り込んだ上で、地元にご同意していただく形をとって、協定書を作成することになる。この話しは最終候補地が決まってから、環境影響調査があるので、そこから2～3年ぐらい先の話となる。(広域)
18	この工事を実施することに対して、地元区として賛同するかしないかという話しは直接的にはないのか。	それをどういう形で残すか。地元の反対が大きく、場所によっては環境影響評価すら入れない場合もある。その辺りは地元と相談しながら進めていきたい。(広域)
19	説明会で説明したことで特に異論がなければ進めていくということか。	お見込みのとおり。地元としても色々な要望を取りまとめ、町に要望を上げてほしい。(広域)
20	想定外の土砂崩れや地震等でこの施設が壊れた場合の補償などはどう考えているか。	災害等によって被災した場合は、当然復旧しなければならない。調整池等の規模については、30年確率、50年確率で最も雨量が多かった場合に対応できるように設計していくことになる。こちらの場所は地形的に台地形状のため、大量の水が流れ込んでくるとか、土砂崩れで埋まってしまう可能性が非常に低い場所となっている。防災上の評価は非常に高いというのが選定された理由の一つである。(広域)
21	他の地区、下流域への説明とかアナウンスの予定はあるか。	地元という考え方は地蔵久保区と袖之山区を想定している。町全体での説明を行うことをご理解いただきたい(町)
22	下流域に影響があるなら説明会を開催してもいいと考える。	1箇所に決まって、環境影響調査をやらないと専門家の評価が始められない。無責任になってしまうが、この場では何とも言えない。(広域)
23	(下流域などへ) こういうことはやりますよといったアナウンスはした方が良いのではないか。	広報誌とかホームページでアナウンスして必要であれば説明会をしていかなければならないと思う。(町) どの時点でどこまで想像力を働かせて、どなたにどこまでの皆さんに説明すれば、納得していただけるのか難しい。そのためにも環境影響調査で風向風速雨量地下水の状況等を調べて、調査していくことになる。

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会  
飯綱町袖之山地区2 意見及び質疑応答 要旨

	意見・質疑・要望等	回答・説明
		(広域)
24	(影響範囲は) 現時点では予測不能だが、(下流域などへ) こういうことをやるからよろしくというぐらいはやってほしい。	町で検討してください。(広域) 様々な意見を反映させていただきなかで、進めていきたい。(町)